様式51

腫瘍脊椎骨全摘術の施設基準に係る届出書添付書類

|  |
| --- |
| １　標榜診療科（施設基準に係る標榜科名を記入すること。） |
| ２　常勤の整形外科の医師の氏名（２名以上） |
| 常勤医師の氏名 | 勤務時間 |
|  | 時間 |
|  | 時間 |
|  | 時間 |
| ３　脊椎手術を術者として300例以上実施した経験を有する常勤の整形外科の医師の氏名等（１名以上） |
| 常勤医師の氏名 | 勤務時間 | 脊椎手術の経験症例数 |
|  | 時間 | 　　　　　　　　　　　　　　例 |
|  | 時間 | 　　　　　　　　　　　　　　例 |
| ４　当該手術に熟練した医師の指導の下に、術者として腫瘍脊椎骨全摘術を３例以上実施した経験を有する常勤の整形外科の医師の氏名等（１名以上） |
| 常勤医師の氏名 | 勤務時間 | 腫瘍脊椎骨全摘術の経験症例数 |
|  | 時間 | 　　　　　　　　　　　　　　例 |
|  | 時間 | 　　　　　　　　　　　　　　例 |
| ５　手術の際の緊急事態に対応可能な体制　　　（　有　・　無　） |

［記載上の注意］

１　「３」の脊椎手術とは、「Ｋ１１８」、「Ｋ１３１－２」から「Ｋ１３６」まで、「Ｋ１３８」、「Ｋ１３９」、「Ｋ１４２」及び「Ｋ１４２－２」に掲げる脊椎手術であること。

２　「２」から「４」の常勤医師の勤務時間について、就業規則等に定める週あたりの所定労働時間（休憩時間を除く労働時間）を記載すること。

３　「３」及び「４」については、当該手術症例一覧（実施年月日、手術名、患者の性別、年齢、主病名）を別添２の様式52により添付すること。

４　当該届出は、病院である保険医療機関のみ可能であること。